

長岡市交通バリアフリー基本構想
第4回策定委員会
(追加資料)

平成14年8月8日

長 岡 市

●長岡市交通バリアフリー基本構想素案に対する意見への回答（案）

関係機関と調整し、意見への対応をまとめました。

分類	意 見	回 答（案）
公共交通	<ul style="list-style-type: none"> 「江口だんごや」前のバス停（スズラン通り）にゴミ箱、ベンチがあるため降車できない 「厚生会館前」バス停を市民センター、郵便局に近い位置に移動してほしい 乗合バスの低ステップ化 	<p>ゴミ箱、ベンチは固定式のため移動ができません。また停留所付近に自転車等の駐車がありバス事業者としても苦慮しているのが現状です。</p> <p>大手通の停留所は、バスベイがありますので移動はできません。ご利用の方向に合わせて、下記の停留所をご利用下さい。</p> <p>北長岡方面からの市内線は「スズラン通り」 北長岡方面からの郊外線は「厚生会館前」</p>
		<p>バス事業者では、ノンステップバスは平成17年度までの年度毎に7台ずつ導入予定です。交通バリアフリー法に伴い平成22年までに保有車両数の20～25%を目標に導入していきたいと考えております。（平成14年7月現在の保有車両は226台、目標台数57台）</p>
		<p>駅東口タクシー乗降場へのスロープ設置</p> <p>道路を歩行者中心の考え方にする</p> <p>乗合バスの専用レーン設置</p>
道路・通路	<ul style="list-style-type: none"> 駅の東西連絡通路を確保してはどうか（歩行者だけでなく、自転車についても） 駅の階段に自転車用のスロープを設置してはどうか イトーヨーカドー近くの地下道出入口部の歩道が狭いため何とかならないか？ 大手通地下駐車場の通路と地下道をつなげることはできないか？ 大手通地下駐車場の駅側にエレベーターを設置してはどうか？ 	<p>長岡駅の自由通路は深夜（0:20～3:30）閉鎖され、また、自転車の通行はできないことから、常時通行可能な東西連絡通路の確保に向けて関係事業者と一緒に検討していきたいと考えております。</p> <p>駅の構造上、バリアフリーの基準に合致した自転車用スロープ設置は無理であることから、駅の東西連絡通路を使った新たなエレベーターの設置について関係事業者と協議をしていきたいと考えています。</p> <p>現地は、歩道として必要な2mの幅員は確保されています。これ以上の拡幅は、現在の道路幅の中ではできません。</p> <p>地下埋設物など調整事項が多く、また大規模改修が伴うため、整備について即答できません</p>

	<ul style="list-style-type: none"> 地下駐輪場の一部を歩行者用の通路として開放してはどうか？ 各管理者の施設間での‘ばらつき’が生じないようにしてほしい 学校町から悠久山方面の歩道と車道の段差をなくしてほしい まちなかにも音声誘導案内を設置してほしい 	<p>現在は、歩行者も通行できるようなっております。</p> <p>交通バリアフリー法の構造基準に沿うことを基本とし、特定経路の中で各道路管理者毎に施設、考え方が異なることのないよう十分調整を図っていきます。</p> <p>特定経路以外についても、準じバリアフリー化を検討する必要があると考えております。</p> <p>今後、関係事業者が連携し、音声案内を含む新技術などの導入に努めていくことを基本構想内に盛り込んでいます。</p>
信号	<ul style="list-style-type: none"> 歩行者だけが渡れるように、駅前に歩行者専用の青信号を設置してほしい 	<p>信号については、交差点毎の歩行者と自動車に状況に応じて、検討したいと考えております。</p>
ソフト対策	<ul style="list-style-type: none"> 歩道上、特に視覚障害者誘導ブロック上への放置物件の排除 警察、道路管理者、国、県、市が交通安全教室など実施し啓発活動をしてほしい みんなで「小さな親切運動」を実施する 身体障害者に対しては、子供の頃からの教育をとおして、周辺で支え助け合うことが望ましい 	<p>放置物件につきましては、発見次第撤去するように指導します。</p> <p>あわせて、福祉読本「とび出せ！ともしひっ子」（長岡市内の小学校3年生に配付）の中で、わたしたちにもできるボランティアとして「点字ブロックの上に物を置かない」等の啓発を行なっています。</p> <p>また、「ともしひ運動」を広く周知するための「ともしひ運動」リーフレットにおいても同様の掲載により啓発を行っており、今後も引き続き実施していきます。</p> <p>各組織が連携した中での啓発活動を行っていくことが大事であると考えているので、関係機関と十分協議いたします。</p> <p>昭和63年10月より、助け合いの気持ちや、幸せをわかちあう思いやりの心をみんなで育てる「ともしひ運動」を推進しています。「ともしひ運動」を広く周知するためポスター やリーフレットを作成したり、「ともに生きる」という意識の浸透を図るために多くの方がふれあう場として「すこやか・ともしひまつり」や「ふれあいコンサート」なども開催しており、今後も引き続き実施します。</p> <p>子どものうちから福祉についての理解を深めるため、平成3年から市内の小学3年生全員に福祉読本「とび出せ！ともしひっ子」を配付し、子どもたちの福祉教育を推進しています。また、福祉に対する理解や関心を深めるきっかけとして「ともしひ運動ポスター展」を開催し、小学3年生から中学3年生までの作品を募集しており、今後も福祉読本の配布とともに実施していきます。</p>

	<ul style="list-style-type: none"> KYT（危険予知訓練）の知識をもちその視点から現状・実施する事業内容を検証できる人を委員に加えてほしい 	委員会は既に設置されているので委員の変更はできませんが、事業実施の段階では意見を反映できるよう検討したいと考えております。
自転車関係	<ul style="list-style-type: none"> 歩行者の安全確保のために、自転車の通行マナーを徹底する（並進、2人乗りなどをしない） 駐輪マナーの徹底（放置自転車禁止） 	<p>幼稚園・保育園、小学校、子供会、老人会などの依頼により、交通安全教室を実施しており、今後、駐輪マナーなど啓発活動を行っていきます。</p>
	<ul style="list-style-type: none"> 自転車通行帯の設置 	各駐輪場を利用してもらうように、案内チラシを配布します。
	<ul style="list-style-type: none"> 宝田公園の駐輪場を増設する 	自転車通行帯を設置するためには、歩道幅が最低で4m必要であり、限られた道路幅の中で設置できない場合もあります。
	<ul style="list-style-type: none"> 地下駐輪場の利用状況は？ 	宝田公園の暫定駐輪場の利用率は多くても15%程度であり、利用状況を見ながら検討します。
	<ul style="list-style-type: none"> 自転車で大手口と東口を通り抜けられたらいいのでは？（駅周辺の駐輪対策） 	平成13年度は1日平均916台の利用がありました。（収容可能台数1,330台）
	<ul style="list-style-type: none"> 自転車置場の設置 	現在の駅横断通路は、自転車に対応した階段がありません、自転車による駅東西の通り抜けについては、引き続き課題として検討したいと考えております。
	<ul style="list-style-type: none"> 事業用車など交通量の削減 	市営大手口駐車場にある暫定自転車置き場に駐輪場を設置する計画があり、実現に向けて検討を進めたいと考えています。
その他	<ul style="list-style-type: none"> バリアフリーを日本語で言うと 	<p>市では、交通渋滞緩和施策として、自動車交通量の削減を進める「交通需要管理施策（TDM）」を推進しており、今年度もこの一環として市内一斉の「ノーマイカーデー」を実施します。</p> <p>行動の支障となる様々な障害（バリア）を取り除く（フリー）ことです。</p> <p>交通バリアフリー基本構想では、歩道の有効幅員拡幅や、歩道の段差や急勾配などの通行上の障害を取り除き、安全で快適な歩行空間の整備を目指します。</p> <p>また、バリアフリーには、行動に支障を感じている方々への無理解や無関心などの、心の障害を無くするという意味もあります。</p>
	<ul style="list-style-type: none"> 重点整備地区は良いと思います 	バリアフリー化を図るために、整備を進めます。